

①学習課題（中学校3年生）



【国語】

<内容>

○教科書の「月の起源を探る（P44～P50）」を読んで、文章の内容や説明の仕方について考えたことを家の人に伝えてみよう。（2週継続）

<取り組み方>

- ① 「月の起源を探る」を最初から最後まで音読してみよう。
- ② 月という言葉から思い浮かぶことを自由に書き出してみよう。
 - ・月という言葉が入っている歌を知っていますか？
 - ・舞台や題材が月である物語や小説、俳句や短歌、漫画まんがなどを知っていますか？
 - ・月を描いた絵画を知っていますか？
 - ・「花鳥風月」や「雪月花」以外に月の入る言葉を知っていますか？
- ③ 読み方がわからなかった漢字の読み方について、辞書等やP51の【新出漢字】を参考にしたり、家の人に聞いたりして確かめよう。
- ④ 「主な記号（P7）」を読み、脚注にある記号や印の意味を理解した上で、「月の起源を探る」の脚注の「注意する語句」について、辞書等を用いて調べたり、短文を作ったりしてみよう。
 - ・辞書等がない場合は、予想を書いてみよう。
- ⑤ 「不思議な衛星・月」の段落を読んで、月の特徴をノートにまとめてみよう。
 - ・惑星（地球）に対する質量比、鉄の割合について、月と太陽系の他の衛星の違いが分かるよう表のような形式でまとめてみよう。

※①～⑤に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

【社会】

<内容>

太平洋戦争もふくめた第二次世界大戦を防ぐことはできなかったのでしょうか？
近代（後半）の歴史をふりかえり、自分の考えを取組シートやノートにまとめてみましょう。

<取り組み方>

- (1)教科書 P232～P233 の資料や本文を参考に、第二次世界大戦では、どのような犠牲^{ぎせい}があり、どのように終わりを迎えたのか説明^{むか}してみましょう。
- (2)教科書 P234～P235¹「確認しよう」の年表を参考にして、第二次世界大戦につながると考えられる日本や世界のできごとを抜き出して、年代順にまとめてみましょう。
- (3) (2)でまとめたできごとを見て、「なぜ、日本が戦争へとつき進んでいったのか」について、政治面、経済面、外交面等から考えてまとめてみましょう。
- (4)なぜ、世界や日本は、第二次世界大戦を防ぐことができなかったのでしょうか？これまでの学習をふりかえり、自分の言葉でまとめてみましょう。

<学習のヒント>

- (1)犠牲者の数だけでなく、第4章中にある「平和」の資料や人々が残した日記等にも着目して考えてみましょう。
- (2)細かなできごとを全て並べるのではなく、全体の流れを意識して、できごとを選びましょう。できごとを矢印でつなぐと、できごとの推移を整理することができます。教科書巻末の年表も参考にしてみましょう。
- (3)教科書 P235 の例)を参考に、簡単な文章やキーワードにして書き出し、関連することがらを線で結び、図にしてみましょう。できごとの順番、原因・結果などの関係に着目して書き出しましょう。
- (4)二度の世界大戦や太平洋戦争で戦った国々が、どのようなできごとをきっかけに対立を深めたのか、対立を解消する方法はなかったのかを考えてみましょう。

【数学】

<内容>

平方根の大小を比べてみよう。

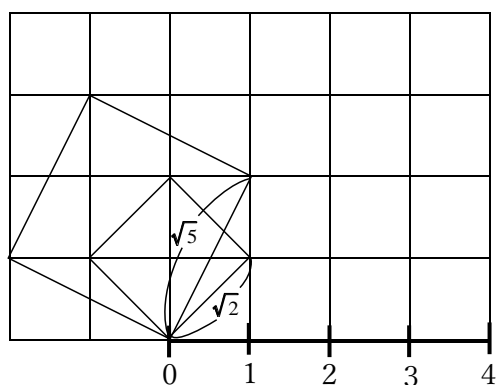
～ $\sqrt{2}$ と $\sqrt{5}$ は、どちらが長い？～

<取り組み方>

- ① $\sqrt{2}$ と $\sqrt{5}$ はどちらが大きいか予想しよう。また、下の図の数直線上に $\sqrt{2}$ と $\sqrt{5}$ の長さをうつしてみよう。
- ② $\sqrt{2}$ と $\sqrt{5}$ の長さを比較し、平方根の大小について気付いたことを「取組シート」やノートに書いてみよう。
- ③ 3と $\sqrt{5}$ はどちらが大きいか、下の数直線をもとに考えよう。また、この2数の大小を、数直線を使わずに比較するにはどうしたらよいか、その考えを「取組シート」やノートに説明を書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）
- ④ $-\sqrt{3}$ と $-\sqrt{5}$ はどちらが大きいか考え、不等号を使って表してみよう。
- ⑤ 教科書 P51 の問1 をやってみよう。

<学習のヒント>

- ① 面積が2の正方形と5の正方形があるので、教科書 P51 のQを参考にして、それぞれの1辺の長さをコンパスを使って、数直線上にうつしてみよう。
- ② $\sqrt{\quad}$ の中の数字の大小と、平方根の大小の関係はどうなっているかな？
- ③ 根号のついた数と根号のつかない数を比べるためにはどうすればいいかな。教科書 P50 の例3では、 $\sqrt{16}=4$ であることが示されています。これをうまく活用できないかな。
- ④ 2つの負の数の大小は、絶対値が大きい数の方が小さかったね。
- ⑤ 問1の(6)では3つの数の比較だから、表し方に注意しましょう。例えば、 $5 < 9 > 3$ という表し方はダメだったね。



【理科】

<内容>

◆メンデルのエンドウを用いた実験について考えてみよう。

～メンデルの実験内容について～

オーストリアのメンデルは19世紀中頃、エンドウを使って遺伝のしくみを明らかにしました。例えば、エンドウの種子の形には、「丸」と「しわ」の2種類があり、このような対立形質をもつ純系をかけ合わせて、子の代にどのような種子ができるのか調べる実験を行いました。

※対立形質…同時に現れない2つの形質。

例) 種子の形が丸い・しわ / 子葉の色が黄色・緑色 / たけの高さが高い・低い

※純系…自家受粉によって親、子、孫と代を重ねてもその形質がすべて親と同じであるもの。

<取り組み方>

- ① 「遺伝」「遺伝子」「形質」という語句について、自分の言葉でまとめてみましょう。
- ② メンデルの実験結果はどのようになりましたか。実験例の結果をまとめてみましょう。
- ③ ②の結果から導き出された「優性の法則」とはどのような法則でしょうか。自分の言葉で説明してみましょう。

<学習のヒント>

- ・教科書P18、P19を参考にしましょう。
- ・下記のページを参考にするのもよいでしょう。

『NHK for School 10min. ボックス「遺伝と遺伝子」』

https://www.nhk.or.jp/rika/10min_rika2/?das_id=D0005110135_00000

【英語】

<内容1>

◆教科書 P16 の Basic Dialog を読んで、次のことに取り組みましょう。

<取り組み方> 2種類の学習方法がありますので、どちらかを選択しましょう。

★音声を聞きながら取り組む課題です。

①学習に取り組む前に

- ・右のQRコードを読み取り、教科書会社のホームページの音声を聞いて取り組みましょう。QRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

http://www.kairyudo.co.jp/contents/05_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm

○学年を選択→●音声ファイル→Program2-1 を表示してください。

②学習を始めましょう

- ・ Program2-1 の Basic Dialog (教科書 p16) の音声を聞いてどんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。
- ・青色やオレンジ色のパートになりきって、会話の内容に合わせて表現を工夫し、練習してみましょう。



★音声がなくても取り組むことができる課題です。

- ・ Program2-1 の Basic Dialog はどんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。(資料1で確認ができます。)
- ・青色やオレンジ色のパートになりきり、音読練習をしてみましょう。

<内容2>

教科書 P17 の会話文は、うれしそうにしているリサに桃子が話しかけている時のものです。P17 の写真や絵などを見ながら2人の会話を読んで、②～④に挑戦してみましょう。

<取り組み方>

- ① 教科書 P17 の写真や絵などをよく見て、質問を読んで英語で答えてみましょう。
 - 1) Look at the girl with a letter on page 17. Who is she?
 - 2) Who is the boy on page 17? Where is he now?
- ② 教科書 P17 の会話文を読んで、桃子がうれしそうにしている理由について説明してみましょう。「手紙」と「自分の家の近く」と「鹿児島」という言葉を入れて、「取組シート」または家にあるノートに書いてみましょう。
- ③ 会話の様子や内容を思い浮かべ、上がり調子 (♫) や下がり調子 (♩) を意識しながら、声に出して読んでみましょう。

挑戦問題 (自己表現)

会話文のリサのセリフを参考にし、「あなたの友達」について、英語で言ってみましょう。

<内容例> 名前・住んでいる場所・どのくらいの間友達なのか・エピソードなど

英検の公式の英語学習サービス(臨時休業中)

「スタディギア for EIKEN ベーシックプラン」も活用してみましょう!

英検®2級から5級に対応した英検公式の英語学習サービスで、5月31日まで無料で利用ができます。パソコンでもスマホでも活用できます。

※スタディギアのクーポンを利用するためには、英ナビの会員登録が必要です。

■URLはこちら→<https://www.ei-navi.jp/eiken/learning/>

■無料クーポン→X2f6dK (すべて半角です)

※エックス(大文字)2エフ(小文字)6ディー(小文字)ケイ(大文字)



【 保健体育 】

動画の解説もあります。



＜内容＞「体づくり運動」でねらいの異なる4つの運動に取り組んだことを基にして運動の計画を作成し、実践してみよう。

＜取り組み方＞

動画 URL https://youtu.be/_RtUuFOTQW4

動画とイラストを参考に関節や筋肉の動きにあった運動を選んでやってみよう。

②【巧みな動き】＜25日～29日＞

今週はココ

ゆっくりした動きから素早い動き、小さいから大きい、弱いから強い、易しい動きから難しい動きへと発展させよう。

様々な動作

様々な用具

様々な空間

動きに対応してタイミングよく動く、バランスをとる、リズムカルに動く、力を調節して素早く動く能力を高めよう。

☞巧みな動き ※やってみた運動を書いてください

☞動きを難しくするための工夫を書いてみよう。
例：ボールを上に向けて半回転してキャッチを一回転にする。

※今週は巧みな動きについて行いました。
来週以降③⇒④⇒⑤と進んでいきます。

＜学習のヒント＞

- 巧みな動きができるようになったら、少し難しい動きに挑戦してみよう。
- 室内で行う場合も安全に留意して行いましょう。

①【体の柔らかさ】＜18～22日＞

繰り返すことのできる最大の回数などを手がかりに、無理のない運動の強度と反復回数を選んで行おう。

重い物で

二人組で

自己の体重や抵抗を負荷として、それらを動かしたり移動させたりして、力強い動きを高めよう。

自体重で

今後の見通しです。
今週はやらなくていいです。

③【力強い動き】

どの部位を解緊しているのかを意識しながら、可動範囲を徐々に広げるような、負荷の少ない動的な運動から始めよう。

リズムカルに曲げ伸ばし

ゆっくり10秒キープ

体の各部位を前もって緊張したり、意識的に解緊したりして、可動範囲を広げよう。

④【動きを持続する能力】

心拍数や疲労感などを手がかりにして、無理のない運動の強度と時間を選んで行うようにしよう。

1つの種目で

複数の種目で

1つ又は複数の運動を一定の時間連続して行ったり、回数を反復したりして、動きを持続する能力を高めよう。

⑤自分なりに効率よく行う運動やバランスよく高める運動の組み合わせ方を見付けよう。

■①～④の中から2つを選ぼう

--	--

■運動後に実感した効果を考えてみよう

--

資料 ボディパーカッションについて

1 やり方

- ①胸を張って姿勢よく立ち、足を広げます。
- ②手は常に右・左・右・左というように、交互に動かします。
- ③マークはモデルを背面から見えています。
- ④用紙を見ながら、黒い部分を叩いてください。



★動画にてやり方を詳しく説明しています。見ながら真似てチャレンジしてください★

ボディパーカッションの楽譜

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
➔							
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
➔							

自分オリジナルのボディパーカッションを作ってみよう！！

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
➔							
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
➔							

【音楽】

〈内容〉

◆パイプオルガンの音色を味わいながら、「小フーガ ト短調」を鑑賞しよう。

（中学音楽2・3上 教科書 p26 - 29） ※1年生のみなさんは教科書がありませんが、なくても問題ありません。

○この学習課題は発展課題なので取り組めなくても大丈夫です。

パソコンなどで見たり聴いたりできる人で、チャレンジできる人はやってみましょう。

○本課題における動画では、札幌コンサートホール Kitara の協力のもと、Kitara のシンボリック的存在である大ホールのパイプオルガンの演奏を聴くことができます。

○ぜひ、この機会に、演奏を聴くとともに、課題に取り組んでみてください。

〈取り組み方〉

♪学習動画①「Kitara のパイプオルガンを聴いてみよう」♪



- 1 学習動画① の「Kitara のパイプオルガンを聴いてみよう」を視聴して、わかったことや感じたことなどを書いてみましょう。

♪学習動画②（『小フーガ ト短調』 J.S.バッハ 作曲）♪



- 2 学習動画② の『小フーガ ト短調』の演奏を視聴し、わかったことや感じたことなどを書いてみましょう。

〈学習のヒント〉 *1年生のみなさんは、来年度詳しく学習しましょう。

教科書2・3上 27 ページの「パイプオルガンについて」を参考に、楽器の構造や音の出る仕組みなどについて確認してみましょう。